

# 天草のたから

「長崎と天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産」が  
世界文化遺産に登録されました！

世界遺産 崎津集落 検索



ふるさと崎津が11年かかり  
て「世界の宝」になりました！  
これからも信仰の心を引き継  
ぎ、「祈りの場」を守り続け  
ながら、地域住民と世界各地の  
観光客が共存できる場所を  
目指したいと思っています。

中町区区長・宮下憲一さん▲



たから  
誇れる資産を未来につなぎ、さらに魅力あふれる熊本へ！

# 未来へ

今年の6月30日、天草市の崎津集落を含む  
「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が、  
ついに世界文化遺産に登録されました。  
また、現在阿蘇でも、登録に向けた取り組みを行っています。  
県では、熊本の歴史・文化など観光資源の発掘や磨き上げに努め、  
未来へつなぐ資産の創造を実現していきます。

崎津集落は厳しいキリスト教禁教時代  
に独自のかたちで信仰を継承してきた  
潜伏キリシタンの集落です。既存の宗教  
や社会と共生しながら、250年間にわたり  
守り続けた信仰の歴史が残る集落として、  
世界文化遺産に登録されました。  
お問い合わせは 熊本県文化企画・世界  
遺産推進課(096-333-2153)まで。

中

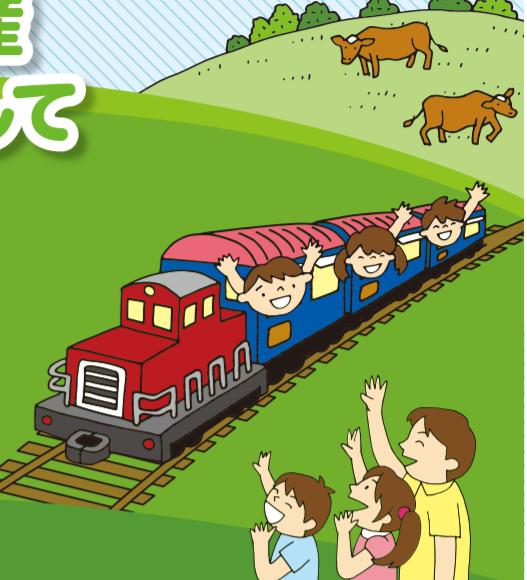
長い間人の手を加えて守られてきた阿  
蘇の草原は、自然と人間が共生してき  
た文化の象徴であり、熊本が世界に誇  
る資産です。こうした景観の維持・保全  
への理解を深め、次世代へと継承して  
いくため、「阿蘇」の世界文化遺産登録  
に向けた取り組みを進めています。



▲阿蘇世界文化遺産推進室長(阿蘇市教育長)市原巧さん



阿蘇中岳第一火口見学が、今年4月に再開され、併せて北登山道の開通により、阿蘇に通じるすべての登山道が開通しました。火口への立ち入りは気象状況に左右されます。詳細は事前に阿蘇火山防災会議協議会のホームページをご確認ください。



全線復旧に向けた工事が進められている  
南阿蘇鉄道では、現在、高森駅と中松駅の間で部分運転が行われています。今年11月30日までは、100名以上の漫画家・原作者が描いた応援イラストを乗せた「がんばれクマモト！マンガよせがきトレイン」も運行されています。

※運行スケジュールは、南阿蘇鉄道ホームページでご確認ください。

# 阿蘇のたから

世界文化遺産  
登録を目指して

世界遺産 阿蘇 検索

平成27年

世界遺産  
登録

## 明治日本の産業革命遺産

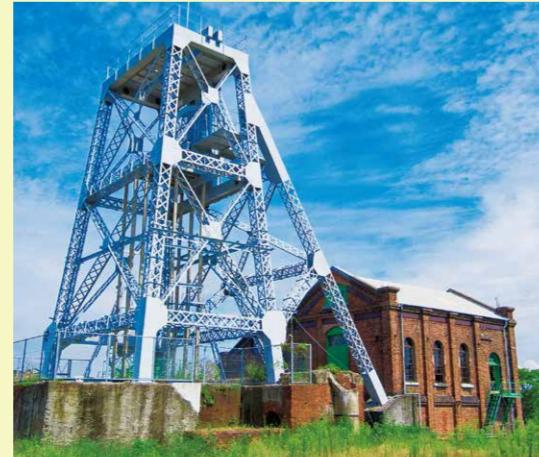


### 三角西港

明治20年に開港した三角西港は三池炭鉱の石炭を輸出した港であり、明治期の港がほぼ完全に残るのは日本でここだけ。貴重な歴史的建造物とともに、異国情緒たっぷり港町を散策してみませんか。

写真提供:宇城市

明治日本の産業革命遺産 熊本 検索



### 万田坑

構成資産である万田坑・専用鉄道敷跡(荒尾市)では、明治期の一連の炭鉱設備が良好な状態で残されています。昨年度、修復・公開活用計画が策定され、これから資産の保全や、価値を高める整備が行われる予定です。

©濱田喜幸 ※青蓮寺阿弥陀堂(国指定重要文化財)

## 県内の日本遺産

平成29年  
4月認定

米作り、二千年にわたる大地の記憶  
～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～



※山鹿市・番所の棚田  
菊池川流域は、米作りを支えた先人たちによる土地利用の広がりが今も姿を留め、その文化的景観や芸能・食文化に出会える魅力的な地域です。

地震により被災した菊池渓谷は、今年3月に入山が再開、県道阿蘇公園菊池線(菊池アスカライイン)も、夜間全面通行止めが解除されました。復興に向けて着実に歩みを進めています。

菊池川流域のストーリー、  
33の構成文化財などはこちらで確認できます。

日本遺産 菊池川流域 検索



熊の魅力を全国に発信！

別でいきなり  
熊本ばけーション

来年7月から9月にかけて、全国JRグループ6社と熊本県は共同で、「熊本デスティネーションキャンペーン」を行い、全国に熊本の魅力を発信していきます。そのフレキャンペーンとして、今年7月から9月までの3ヶ月にわたり、JR九州と熊本県は共同で「列車でいきなり 熊本ばけーション」観光送客キャンペーンを開催しています。イメージキャラクターの泉里香さんが実際に県内各地へ旅に出掛け、「熊本ならではの観光素材」や「非日常のD&S列車」の魅力を伝えます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

熊本ばけーション 検索

平成27年  
4月認定

さがら  
相良700年が生んだ保守と進取の文化  
～日本で最も豊かな隠れ里一人吉球磨～



700年にわたり相良氏によって統治されてきた人吉球磨には、地域で親しまれ、守り、育まれてきた文化伝統、風習と、外来の文化が吸収された、独自の「保守」と「進取」の文化が現存しています。

人吉球磨のストーリー、  
57の構成文化財などはこちらで確認できます。

日本遺産 人吉球磨 検索

